



伊藤労務

検索

平成29年 7月

おたより

伊藤労務総合事務所
名古屋市東区大曾根1-3-20
TEL (052)982-0730
FAX (052)982-0735
ホームページ <http://www.itorom.net/>
info@itorom.net



【 業務内容 】

- * 労働基準法改正に即した就業規則の作成
- * サービス残業対策・解消の提案
- * 社会保険料抑制の提案
- * 生命保険での節税対策及び経営的活用
- * ホームページでも定期的に情報発信中(ブログは日々更新中)

* 全国安全週間

7月1日より始まる安全週間 スローガンは「組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化」
昨年1年間の労働災害による死亡者数は928人で、平成27年比44人減少、特に建設業、貨物運送業で大きく減少し、過去最少となりました。
一方、休業4日以上之死傷者数は11万7910人で、昨年より1599人増加。第三次産業における転倒災害や墜落・転落災害、無理な動作による災害が増加。労働安全衛生法令では、転倒災害防止について、「事業者は、作業場の床面については、つまづき、すべりなどの危険のないものとし、かつ、これを安全な状態に保持しなければならない」と定めています。

* 足場作業

労働安全衛生規則の一部改正により、足場の組立て、解体または変更に係る業務に従事するためには、「足場の組み立て等の業務にかかる特別教育(6時間)」の受講が義務付けられました。

* 健康寿命

厚生労働省の発表によれば、日本人の平均寿命は男性が、80.75歳、女性が86.99歳でともに過去最高。ただし、長生きすることができても、病気などで健康的な生活ができなければ、充実した人生は望めません。昨今耳にするのが、「健康寿命」。都道府県別の健康寿命なるものがあり、これによれば、男性で最も健康寿命が長いのは山梨県で72.52歳。2位が沖縄県、以下静岡県、石川県。女性の1位も山梨県で、75.78歳。以下静岡県、秋田県、宮崎県。健康で長生きしたいものです。

* 労働時間把握のガイドライン

平成29年1月に「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」が策定され、平成13年策定のガイドラインは廃止されました。新ガイドラインで定められた「労働時間の考え方」は、労働時間に該当するか否かは、労働契約、就業規則、労働協約等の定めのかんによらず、労働者の行為が使用者の指揮命令下に置かれたものと評価することができるか否かにより、客観的に定まるものであるとしています。もっとも、客観的に見て使用者の指揮命令下に置かれていると評価されるかどうかは、労働者の行為が、使用者から義務付けられ、又はこれを余儀なくされていた等の状況の有無等から、個別具体的に判断するものであるとしました。

- * 雨量が少なく水不足が心配される梅雨ですが、梅雨が明ければ日差しが強くなり夏本番です。熱中症にご注意ください。
社会保険の算定基礎届さらに賞与支払い届の提出と続きます、頑張ってお伺いしますので、よろしくお願いたします。